

ビジネススクール教室風景

演習 A 2015 年入学 岡田 浩孝さん
演習 B 2015 年入学 加藤 寛之さん

YBS を選んだ理由は？

岡田さん：2名の専任教員と問題意識を徹底的に深められる少人数のゼミスタイル、平日はみなとみらいキャンパスという通学の至便性が魅力で選びました。

加藤さん：フィーリングです。会社の研修で横浜国大にお邪魔した時にふと「またここで学びたい」と思ったのがきっかけです。その後 YBS の存在を知り、すぐに願書を提出しました。

勉強に関して

岡田さん：仕事と小さい子供を抱えながらの勉強は不安もありましたが、すき間時間の活用など勉強時間は確保出来ます。時には睡眠時間を削る事もありますが、得られる知識の量・質ともに投資する価値を実感しています。

加藤さん：仕事と勉強の両立は非常に大変です。1日の勉強量は3～4時間で、就寝は2時頃です。一見大変なように見えますが、自己成長に気づくともっともっと勉強したくなります。

クラスの雰囲気はどうか？

岡田さん：少人数クラスのため、先生と院生の距離感が非常に近いです。どのクラスも自然と仲が深まり、年齢・業種の垣根を越えて自由に活発な議論が行われています。

加藤さん：2名の指導教員が6名の院生を楽しく時に厳しく指導していただいています。課題で困ったときには院生がお互いを助け合っています。



正直言って、入学してよかったですか？

岡田さん：通常講義・演習だけでなく、素晴らしい仲間との出会い、第一線の経営者とのディスカッション、海外 MBA 生との交流、卒業生との自主勉強会等もあり、想像以上に良かったです。

加藤さん：非常によかったと思います。入学前と入学後を比較して明らかにスキルアップを実感しています。

役立つと思いますか？

岡田さん：理論を体系的に徹底して学ぶ時間は誰でも経験出来るわけではありません。YBS での学びを通じて、俯瞰的視野と論理的思考の癖が身に付き、実務において非常に役立っています。

加藤さん：社内で延々悩んでいた事が演習でのディスカッションで一瞬にして解決する事があります。受験を検討されている方にもこの気持ちを共有していただきたいです。

仲間たちは？

岡田さん：年齢も幅広く、多様なバックグラウンド、志の高い仲間ばかりが揃っていて、毎回良い刺激を受けます。ゼミの先生・仲間とは特に絆が強く、卒業後も付き合っていきたいと思っています。

加藤さん：YBS は社会人経験3年以上のビジネスパーソンを対象にしているため、仲間のレベルは非常に高いです。バックグラウンドが異なる仲間と楽しく知識の共創ができています。



息抜きの仕方は？

岡田さん：日曜日は、妻と4歳、0歳の2人の子供達と遊ぶ事でリフレッシュしています。また、授業後のアフター飲み会や家族ぐるみの BBQ 会も社会人院生ならではの大事な息抜きです。

加藤さん：YBS に通い始めてから毎日が楽しく、あまり息抜きを必要としていません。あえて挙げるとすると YBS の仲間とビジネスの会話をしている時が息抜きの時間です。

お問い合わせは下記までご連絡ください。

横浜国立大学国際社会科学府
(社会科学系経営学務係)

〒240-8501

横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-4

TEL : 045 (339) 3684 MAIL : int.keiei@ynu.ac.jp



Yokohama Business School

横浜ビジネススクール社会人専修コース
2016 年度 入試説明会資料

入試日程

第1次 学力検査 | 小論文
選 抜 2016 年 11 月 12 日 土

第2次 学力検査 | 口述試験
選 抜 2016 年 11 月 26 日 土

専門知識の深化と統合化

- ▶ 演習 (ゼミ) プログラムを重視
- ▶ 徹底した少人数教育

好アクセスと好環境

- ▶ 平日の夜間授業 (18:50~21:00)
みなとみらいサテライトキャンパス
(ランドマークタワー 18F)
- ▶ 土曜日の授業 (9:50~18:00)
常盤台キャンパス

充実した講師陣

- ▶ 横浜国立大学大学院国際社会科学府の新進気鋭の教授・准教授が総力を結集

高いクオリティと経済性

- ▶ MBA《修士(経営学)》への道、DBA《博士(経営学)》への進学も可能
- ▶ 国立大学法人ならではの経済性
入学金: 282,000円 授業料: 535,800円 (年間)
(2016 年度実績)
- ▶ 厚生労働省 教育訓練給付金対象

理念

経営学をはじめ、金融、会計など、ビジネスのなかで専門的知識を持つ人材へのニーズが高まり、それに対応すべく専門家の育成を目指して、すでに多くのビジネススクールが開設されています。それとともに、異なる専門分野の知識をいかに統合し、企業全体の方向性に結びつけるか、そのための知識に対するニーズも併行して高まってきています。

すなわち、専門的な知識を統合し、戦略的視野に立って企業活動の全体最適化を企画できる人材を養成することが日本企業から求められつつあります。これらのニーズに応えつつ、「実践性」、「先進性」、「開放性」、「国際性」という建学の理念を社会人実務家教育に実践していく場こそが、横浜ビジネススクールなのです。

特徴

- ・ 徹底的な少人数教育（各演習テーマの定員は6名程度）で、演習を重視した研究指導が行われます。
- ・ 専門領域の異なる2名の教員がタッグを組んで演習の指導にあたります。
- ・ 毎年2つの演習テーマを設けて、多様なバックグラウンドを持った社会人に広い視野で教育を行います。
- ・ 演習は2名の担当教員の研究領域を融合して、時代にマッチした旬のテーマを設定しています。
- ・ 受講者と教員がハイタッチにコミュニケーションし、学びあう、知のインターフェイスを体感できます。
- ・ 平日の夜間授業は通学に便利な横浜ランドマークタワー内のサテライトキャンパスで行います。
- ・ 国立大学法人ならではの入学金・授業料の水準は、経済的に大きな魅力となっています。

講義科目 | 2015～2016年度実績

| | |
|------------------|---|
| リサーチ・メソッド | マネジメントと社会※ |
| マネジリアル・エコノミクス | オペレーションズ・マネジメント※ |
| 数学・確率・統計 | 市場分析 |
| エコノメトリクス | ビジネス・シミュレーション※ |
| 戦略マネジメント | 企業情報システム※ |
| 経営組織 | リスク管理※ |
| 技術マネジメント | 企業年金※ |
| マーケティング・マネジメント | 国際会計※ |
| ヒューマンリソース・マネジメント | 経営史※ |
| グローバル・マネジメント | コーポレート・ガバナンス※ |
| 管理会計 | セキュリティゼーション※ |
| 財務会計 | 特殊講義 (M&A) |
| サステナビリティ・マネジメント | 特殊講義 (Global Joint MBA Intensive Program) |
| アカウンティング | 特殊講義 (Shanghai Study Visit [Business and Economy in China]) |
| 企業財務 | 演習 |
| 証券市場※ | |
| 組織変革※ | |

※ 隔年開講



最終試験に相当するプロジェクト報告会の模様
(修了生が多数参加)

成熟社会におけるビジネスモデル： 組織、戦略、市場の再定義

2017年度 演習 A

曹斗燮
&
大沼雅也

本演習では、成熟した社会における新たな「ビジネスモデル」や「イノベーション」のあり方を探求していきます。社会システムや産業構造、企業組織といった様々な側面において成熟化が進む中で、日本企業は、これまでとは異なる事業環境に直面しています。そうした時代において有効なビジネスモデルと何か、その根幹をなすイノベーションはいかにして生み出していけば良いのかといった問いについて、担当教員のみならず受講者の英知を結集し、皆で探求していく、そうした場を本演習では提供します。そのことを通じて私たちが最終的に目指すのは、現状を打破し、新たな時代の局面で活躍できる人材の創出です。

サプライチェーンの競争戦略と イノベーション

2017年度 演習 B

松井美樹
&
田名部元成

天然資源の採取から商品が最終消費者に届き、使用済みの商品がその生産者あるいは供給者に戻るまでのモノの流れに象徴されるサプライチェーンは、それと逆流するカネの流れや情報の流れにも留意しつつ一体的に設計されるべきものです。サプライチェーンは多数の異なる経済主体が取引のパートナーとして参加する緩い連結体であり、その戦略的意思決定やイノベーションには個々の経済主体が単独で行うものとは異なる性質を有しています。多くの場合、競争と協調のジレンマに直面し、それを乗り越えるために、新しい知識や技術に裏打ちされたイノベーションが求められることとなります。それらをオペレーション、ロジスティクス、情報技術等の革新をベースにいかにも実現していくかを理論と実証の両面から検討していきます。